

## Java のバージョン（JRE8）追加について

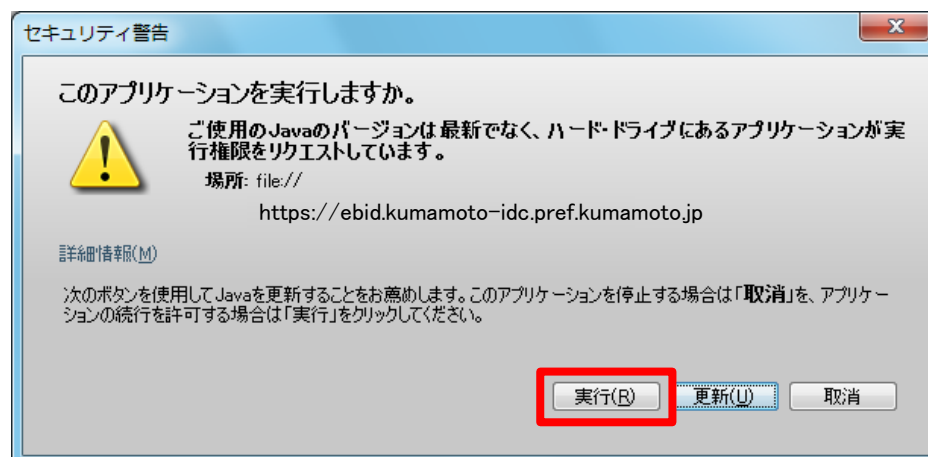
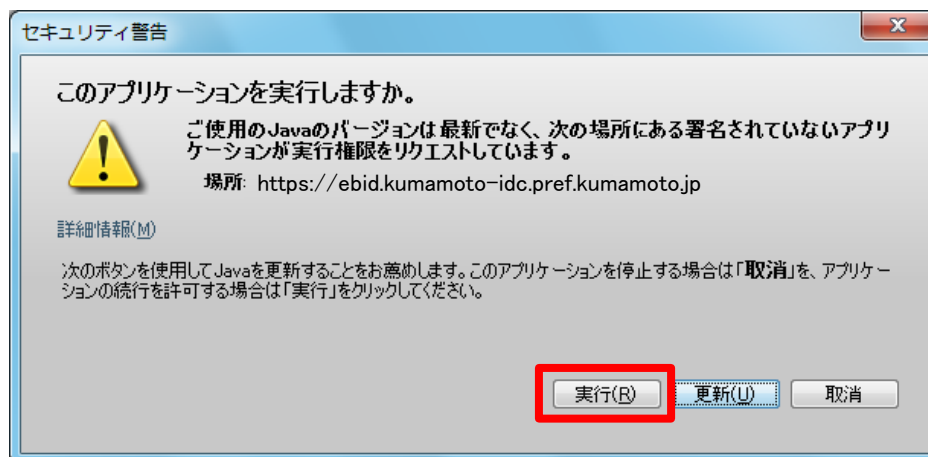
くまもと県市町村電子入札システムにおいて、JAVA（JRE8）を推奨環境に追加いたします。

JRE8 を利用するには、必ず利用している IC カードを購入された認証局の指示に従い、インストール・設定をお願い致します。

また、くまもと県市町村電子入札システム用の設定も必要となりますので、必ず以下記載の内容をご確認の上、設定をお願い致します。

### 【警告メッセージ表示イメージ（1）】

電子入札システムログイン時にセキュリティに関する警告メッセージが表示された場合、**「実行ボタン」**を押してください。（毎回、表示されます）



**絶対に「更新」ボタンは押さないでください。**

「更新」ボタンを押して、Javaの更新をした場合は、認証局にお問い合わせください。

## 【警告メッセージ表示イメージ (2)】

警告メッセージ表示イメージ (2) が表示された場合は、以下手順を参照してください。



## 例外サイト・リストの確認

**本手順は参考資料です。詳細の手順に関しては各認証局にご確認ください。**

JRE8 を利用するには、コアシステムを利用するすべての PC において、Java コントロールパネル「例外サイト・リスト」に、ご利用頂く電子入札システムの URL (java ポリシー記載と同じ) 及び電子入札専用クライアント (各認証局が提供) のプログラムファイル名を設定する必要があります。

ご参考として、以下に確認する手順を記載いたします。

(1) コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。



図 2-1 コントロールパネル画面

(2) Java コントロールパネルが表示されます。

「セキュリティ」タブをクリックして、「サイト・リストの編集」ボタンをクリックします。

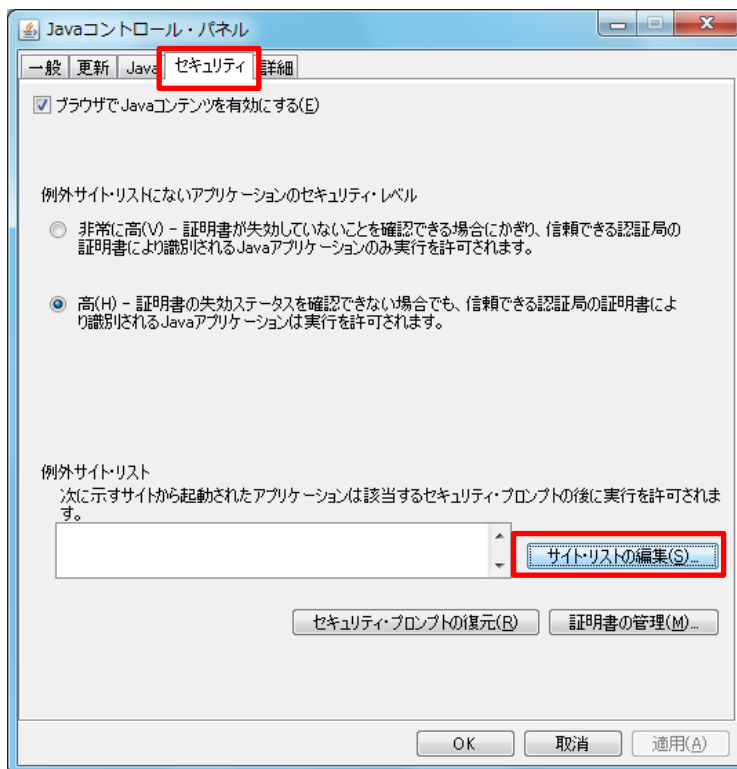


図 2-2 Java コントロール画面①

(3) 「例外サイト・リスト」の下記の設定内容を確認します。

- ・ 電子入札システムの URL 「<https://ebid.kumamoto-idc.pref.kumamoto.jp/CALS/>」が含まれていることを確認してください。
- ・ 電子入札専用クライアント : 「file:/～」で始まる文字列（認証局により異なります。）

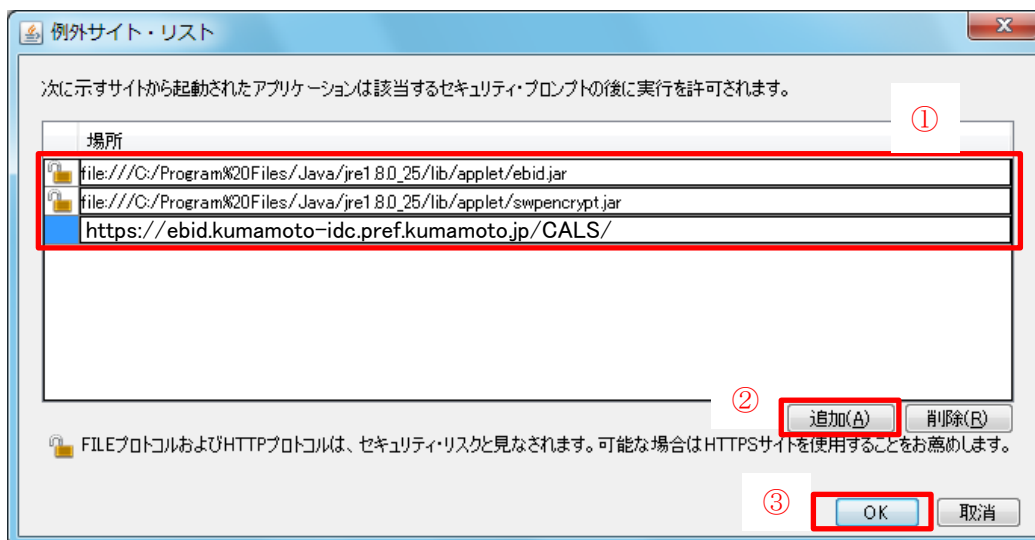


図 2-3 Java コントロール画面②

存在しない場合は、入力後「追加」ボタン②をクリックし、「OK」ボタン③で閉じます。  
（「file:/～」で始まる文字列は、認証局にお問い合わせください。）

「詳細」タブの「高度なセキュリティ設定」のチェックを確認します

- 「ブラウザのキーストア内の証明書およびキーを使用する」が、チェックされていることを確認。
- 「TLS 1.0 を使用する」が、チェックされていることを確認。
- 「TLS 1.1 を使用する」と「TLS 1.2 を使用する」がチェックされている場合は、チェックを外す。

